

都市再生整備計画 事後評価シート

三木・別所地区

平成30年3月

兵庫県三木市

様式2-1 評価結果のまとめ

都道府県名	兵庫県	市町村名	三木市	地区名	三木・別所地区		面積	910ha				
交付期間	平成25年度～29年度	事後評価実施時期	平成29年度	交付対象事業費	557.3百万円	国費率	0.374					
1)事業の実施状況	当初計画に位置づけ、実施した事業		事業名									
	基幹事業		道路(4路線)、生活基盤施設(広場2箇所、駐車場1箇所)、高質空間形成施設(遊歩道)、高次都市施設(交流センター)、既存建築物活用事業(交流スペース)									
	提案事業		(仮称)三木市立中央図書館新築事業、ハーブを活かしたまちづくり事業、事業効果分析									
			事業名		削除/追加の理由		削除/追加による目標、指標、数値目標への影響					
	当初計画から削除した事業	基幹事業										
		提案事業	ハーブを活かしたまちづくり事業		施設経営により利益が生じることが判明したことから、補助対象事業から除外し、関連事業へ変更		影響なし					
新たに追加した事業	基幹事業											
	提案事業											
交付期間の変更	当初	平成25年度～29年度		交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響								
2)都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指標		従前値	目標値		数値		目標	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期	
			基準年度	目標年度	モニタリング	評価値	達成度					
	指標1	別所ゆめ街道に係るボランティア団体に登録されている方の人数	人	102	H23	130	H29	132	○	あり	別所ゆめ街道についての説明会やワークショップを開催したことで、地域住民の当事業に対する関心やボランティア活動への参加意欲が高まった。	
	指標2	図書館における図書の出し人数	人/日	217	H23	250	H29	362	○	あり	遊歩道に花壇等の植栽スペースを整備することで、別所花の基地に携わるボランティアの方の活動機会及び活動場所を提供することができた。	平成30年4月
	指標3	三木鉄道ふれあい館来館者数	人/年	11,634	H23	12,500	H29	10,659	△	あり	市役所に近接する場所に移設し、新たに交流スペース等を設置するとともに、目に優しい緑の風景を楽しみながら落ち着いた環境で読書を楽しめる図書館を整備したことで、利用者の利便性等の向上が図られ、市民の図書館の利用機会が増大した。	平成31年4月
指標4									あり	三木鉄道ふれあい館につながる別所ゆめ街道の完成が平成29年度末と現在も整備中であるため、事業の効果が十分に反映できなかった。しかしながら、当館周辺に交流センターや展望広場を整備し、鉄道跡地周辺の賑わいの創出を図った。これら周辺施設とも連携し、積極的にPRを行い、当ふれあい館の来館者の増加を図っていきたい。		
3)その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	指標		従前値	目標値		数値		目標	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期	
			基準年度	目標年度	モニタリング	評価値	達成度※1					
	その他の数値指標1											
その他の数値指標2												
4)定性的な効果発現状況												
5)実施過程の評価	実施内容		実施状況								今後の対応方針等	
	モニタリング	なし	都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった									
	住民参加プロセス	別所ゆめ街道(遊歩道)の整備事業に関する説明会、ワークショップ	都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった								今後もワークショップ等により、住民との協働による遊歩道の利用促進を図る。	
	持続的なまちづくり体制の構築	なし	都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった									

様式2-2 地区の概要

三木・別所地区(兵庫県三木市) 都市再生整備計画事業の成果概要

まちづくりの目標	目標を定量化する指標	従前値	目標値	評価値
大目標 市民と来訪者の交流による廃線跡地を活かした旧市街地の活性化 目標1 市民と来訪者の憩い空間の整備による交流人口の増加 目標2 住民参画の計画・整備による、地域の個性を生かした人的交流と活気あるまちづくり	別所ゆめ街道に係るボランティア団体に登録されている方の人数	単位:人 102	H23 130	H29 132
	図書館における図書の出し出し人数	単位:人/日 217	H23 250	H29 362
	三木鉄道ふれあい館来館者数	単位:人/年 11,634	H23 12,500	H29 10,659



まちの課題の変化

- ・三木鉄道跡地を別所ゆめ街道(遊歩道)として整備し、地域の交流軸及び中心市街地へつながる観光散策路として活用できる環境を整えた。
- ・別所ゆめ街道に関わるボランティア団体の参加者数(登録者数)が増加し、まちづくりへの住民参加が活発化している。
- ・しかし、遊歩道として整備した別所ゆめ街道の継続的な利活用と三木鉄道ふれあい館の来館者数増加のためのさらなる魅力づくりが必要となっている。
- ・鉄道跡地の活用や交流センター等の整備により、地域間交流が促進される環境を整えた。
- ・市民病院跡地を交流拠点や公園整備等により地域住民の憩い空間を生み出した。
- ・市役所周辺に、賑わいを創出するための交流スペースを有した図書館を整備した。
- ・しかし、旧市街地において図書館の移転跡地に建設したみき歴史資料館の利用者数が比較的小さいことなどから、周辺において来街者数が低下したことへの対応策の検討が必要となっている。

今後のまちづくりの方策(改善策を含む)

- ・三木鉄道ふれあい館やMIKI夢ステーション、農産物加工施設や正法寺山展望広場など周辺施設と連携したPR活動の強化
- ・市外や当該地域外へのPR活動の強化
- ・別所ゆめ街道等で活動しているボランティア団体等が活動しやすい環境づくり
- ・旧図書館の建物を活用した、みき歴史資料館の拠点機能の強化と利用促進
- ・城下町三木の魅力となる観光資源の保全・活用やPR活動の強化

社会資本総合整備計画(第5回変更)

三木・別所地区都市再生整備計画

平成 2 9 年 9 月

兵庫県 三 木 市

都市再生整備計画(第5回変更)

み き べっしょ ち く
三木・別所地区

ひょうごけん み き し
兵庫県 三木市

平成29年9月

都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<p>整備方針1(憩い空間の整備、賑わいの創出)</p> <ul style="list-style-type: none"> 三木鉄道記念公園の隣接地に、多様な世代がまちづくり活動などを通じて交流し、学び、憩う事の出来るコミュニティー活動の拠点施設の整備を図る。 来訪者、市民の憩いの場、交流の場となる空間を備えた図書館の整備を行う。 市民病院の建物・敷地を活用し、公園や社会福祉施設、地域交流スペースの整備を行い、憩い空間の創出を図る。 まちづくり協議会などを中心に地域イベント等を開催し、多世代が集い、交流する機会を増やす。 道路の整備により、市民や来訪者にとって快適な環境整備を行い、中心市街地の活性化や交流人口の増加を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・(仮称)三木地区交流センター(基幹事業/高次都市施設) ・(仮称)三木市立中央図書館(提案事業/地域創造支援事業) ・(仮称)花と緑の健康広場(基幹事業/地域生活基盤施設(広場)) ・市民病院管理棟跡(交流スペース)(基幹事業/既存建造物活用事業(高次都市施設)) ・市民活動センター用駐車場(基幹事業/地域生活基盤施設) ・市道 病院線(基幹事業/道路) ・市道 芝町岩宮大塚線(基幹事業/道路) ・市道 えびす新田山線(基幹事業/道路) ・市道 えびす市住線(基幹事業/道路) ・市道 駅前線(基幹事業/道路) ・市民病院管理棟跡(関連事業/診療所) ・市民病院管理棟跡(関連事業/在宅医療センター)
<p>整備方針2(地域間交流、地域活力の創出)</p> <ul style="list-style-type: none"> 三木鉄道公園へ向かうための三木鉄道線路跡地を市民参画による整備や運営を行い、人々の交流拠点として整備を行うとともに、地域資源を生かした産業おこしを目指す。 旧鉄道駅舎を改修し、休憩スペースや観光情報の提供を行い、人的交流と憩いの場を創出する。 地区を見渡せる正法寺山頂上に展望広場の整備を行うことにより、市民や来訪者に地域の魅力に触れてもらう。 地域資源を活かした産業おこしのため、農産物加工施設の活用を行うことにより、地域コミュニティの活性化を図る。 別所花の基地を拠点とした花の育成、線路跡地への植え付けにより住民主体のまちづくりを行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・遊歩道整備(基幹事業/高質空間形成施設) ・ハーブを活かしたまちづくり事業(関連事業/カフェテラスの整備) ・(仮称)正法寺山展望広場(基幹事業/地域生活基盤施設(広場)) ・農産物加工施設の活用(関連事業/農業の6次産業化) ・事業効果分析(提案事業/事業活用調査)
<p>その他</p> <p>別所ゆめ街道周辺で活動しているボランティア団体</p> <ul style="list-style-type: none"> ・さとの会:別所ふるさと交流館の管理運営活動 ・三木鉄道三木駅周辺を元気にする会:三木鉄道ふれあい館の管理運営及び、三木鉄道記念公園の維持管理活動 ・ふれあい夢工房:三木鉄道ふれあい館の運営活動 ・エプロン三木:MIKI夢ステーション(三木鉄道ふれあい館隣接施設)の管理運営活動 ・別所花の基地ボランティア:花の育苗及び植え付け活動 ・三木市ハーブ産業推進協議会:ハーブを活かした産業おこしのための活動 <p>三木鉄道ふれあい館の来場者数を指標にした理由</p> <p>三木鉄道線路跡地を、植栽や休憩所を有する遊歩道として整備(別所ゆめ街道)する事で、市民や来訪者の交流の場、憩いの場を創出するとともに、観光散策路として三木鉄道記念公園や三木鉄道ふれあい館へ誘導することができるため、三木鉄道ふれあい館の来場者数を目標に対する指標に定める事で、地域の交流人口の増加を確認することができる。</p>	

都市再生整備計画の区域

<p>三木・別所地区(兵庫県三木市)</p>	<p>面積 910 ha</p>	<p>区域 別所町正法寺、別所町下石野、別所町石野、別所町花尻、別所町西這田、別所町東這田、別所町高木、福井、福井1丁目、2丁目、3丁目、加佐、本町2丁目、3丁目、大塚、宿原の各一部</p>
------------------------	------------------	---

